

ホウ酸の膣錠・膣カプセルの誤飲に注意しましょう！

中毒110番では、海外から個人輸入したホウ酸の膣錠や膣カプセルを内服薬やサプリメントと間違えて飲んだという問い合わせが増加しています。ホウ酸の膣錠や膣カプセルは、膣内の不快なおいを軽減する、菌の繁殖を抑えるなどの目的で、海外で使用されている膣剤です。日本では医薬品として承認・販売されていませんが、海外から個人輸入で購入することが可能です。中毒110番への問い合わせは、2025年に初めて1件あり、2026年は8月までに5件ありました。



* 写真は誤飲事故防止のために、問い合わせのあった製品の外観・形状を示す目的で掲載しています。
* 製品を通常の方法で使用した場合の健康被害を示すものではありません。

● 次のような相談があります。

「個人輸入で購入した膣錠の使い方を確認せず、内服薬と思って飲んだ。」
「膣カプセルを他のサプリメントや薬と間違えて飲んだ。」

容器はボトルやPTP包装などがあり、1錠・1カプセルにホウ酸を600mg含有している製品もあります。本来は膣に挿入して使用する製品ですが、剤形や包装が飲み薬やサプリメントに似ているため、間違えて経口摂取する事例があります。量によっては、ホウ酸による悪心、嘔吐、下痢などの消化器症状や皮膚の紅斑、発赤などの皮膚症状などが出現する可能性があります。

● 誤飲事故を防止するために以下の点に注意しましょう。

- ・医薬品やサプリメントの個人輸入にはリスクがあります。まずは、医師や薬剤師に相談しましょう。
- ・購入する際は、用途や使用方法(投与経路)などをよく確認しましょう。
- ・内服薬と膣錠は近くではなく離れた場所に保管するようにしましょう。
- ・サプリメントや薬を服用する前に、間違いがないか確認しましょう。

● 個人輸入のリスクについてはこちら

あやしいヤクブツ連絡ネット <https://www.yakubutsu.mhlw.go.jp/individualimport/index.html>

事故が発生し、受診すべきか判断に迷った場合は中毒110番にご相談ください。

公益財団法人日本中毒情報センター 中毒110番電話サービス（一般向け 365日 24時間対応）

■ 大阪中毒110番 072-727-2499 ■ つくば中毒110番 029-852-9999

本資料を引用又は使用して資料作成・報道等を企図される場合は、必ず事前にその内容について日本中毒情報センター（本部事務局 電話：029-856-3566）の承諾を得、「公益財団法人 日本中毒情報センターの調査による」旨明記して下さい。